令和6年度

決算の概要

桐生市

令和6年度 一般会計決算の状況

実質収支

			令和	5年度	令和(6年度		対前年度 (R6-R5)	
			金	〔円〕	金額	[(円)	金	額 (円)	増減率 (%)
歳	入	額	50, 36	3, 774, 602	60, 887	7, 708, 833	10,	523, 934, 231	20. 9
歳	出	額	46, 63	9, 625, 919	56, 772	2, 524, 014	10,	132, 898, 095	21. 7
歳入	歳出差	引額	3, 72	4, 148, 683	4, 115	5, 184, 819		391, 036, 136	10. 5
翌年度へ	〜繰り越す〜	べき財源	1, 26	8, 839, 634	909	9, 766, 807	Δ	359, 072, 827	△28. 3
実質	質 収 🕏	支 額	2, 45	5, 309, 049	3, 205	5, 418, 012		750, 108, 963	30. 6

歳入の状況

区分	令和5年度		令和6年度	i c	対前年度	
*印:自主財源	決 第 額 (円)	構成比 (%)	決 第 額 (円)	構成比 (%)	増減額(R6-R5) (円)	増減率 (%)
市税 *	13, 064, 207, 303	26. 0	12, 811, 942, 692	21. 0	△252, 264, 611	△1.9
地方讓与税	406, 038, 000	0. 8	418, 021, 000	0. 7	11, 983, 000	3. 0
利子割交付金	4, 124, 000	0. 0	5, 491, 000	0.0	1, 367, 000	33. 1
配当割交付金	76, 761, 000	0. 2	108, 837, 000	0. 2	32, 076, 000	41.8
株式等譲渡所得割交付金	96, 699, 000	0. 2	146, 775, 000	0. 3	50, 076, 000	51.8
法人事業税交付金	271, 953, 000	0. 5	303, 421, 000	0. 5	31, 468, 000	11. 6
地方消費税交付金	2, 709, 580, 000	5. 4	2, 804, 735, 000	4. 6	95, 155, 000	3. 5
ゴルフ場利用税交付金	22, 163, 400	0. 0	21, 636, 090	0.0	△527, 310	△2. 4
環境性能割交付金	53, 799, 000	0. 1	54, 571, 000	0. 1	772, 000	1. 4
地方特例交付金	87, 901, 000	0. 2	498, 723, 000	0.8	410, 822, 000	467. 4
地方交付税	10, 852, 457, 000	21. 6	11, 270, 953, 000	18. 5	418, 496, 000	3. 9
交通安全対策特別交付金	15, 960, 000	0. 0	15, 462, 000	0.0	△498, 000	△3. 1
分担金及び負担金 *	69, 562, 461	0. 1	62, 385, 086	0. 1	△7, 177, 375	△10.3
使用料及び手数料 *	1, 254, 768, 184	2. 5	1, 252, 279, 776	2. 1	△2, 488, 408	△0. 2
国庫支出金	8, 603, 574, 656	17. 1	8, 214, 760, 262	13. 5	△388, 814, 394	△4. 5
県支出金	3, 366, 187, 020	6. 7	3, 528, 715, 339	5. 8	162, 528, 319	4. 8
財産収入 *	304, 682, 943	0. 6	403, 977, 720	0. 7	99, 294, 777	32. 6
寄附金 *	212, 711, 685	0. 4	248, 856, 803	0. 4	36, 145, 118	17. 0
繰入金 *	2, 374, 425, 090	4. 7	2, 901, 774, 984	4. 8	527, 349, 894	22. 2
繰越金 *	1, 725, 331, 698	3. 4	2, 468, 839, 634	4. 0	743, 507, 936	43. 1
諸収入 *	2, 706, 988, 162	5. 4	3, 502, 751, 447	5. 7	795, 763, 285	29. 4
市債	2, 083, 900, 000	4. 1	9, 842, 800, 000	16. 2	7, 758, 900, 000	372. 3
歳入合計	50, 363, 774, 602	100. 0	60, 887, 708, 833	100.0	10, 523, 934, 231	20. 9
自 主 財 源	21, 712, 677, 526	43. 1	23, 652, 808, 142	38. 8	1, 940, 130, 616	8. 9
依 存 財 源	28, 651, 097, 076	56. 9	37, 234, 900, 691	61. 2	8, 583, 803, 615	30. 0

市税の状況

	令和5年度		令和6年度	# \$	対前年度	
区 分	決 第 額 (円)	構成比 (%)	決 算 額 (円)	構成比 (%)	増減額(R6-R5) (円)	増減率 (%)
個人市民税	5, 069, 076, 624	38. 8	4, 692, 756, 055	36. 6	△376, 320, 569	△7. 4
法人市民税	677, 086, 031	5. 2	899, 618, 204	7. 0	222, 532, 173	32. 9
固定資産税	5, 582, 696, 045	42. 7	5, 496, 085, 229	42. 9	△86, 610, 816	Δ1.6
軽自動車税	379, 711, 748	2. 9	390, 458, 851	3. 1	10, 747, 103	2. 8
市たばこ税	604, 809, 961	4. 6	591, 512, 613	4. 6	△13, 297, 348	Δ2. 2
都市計画税	750, 076, 444	5. 8	740, 564, 640	5. 8	△9, 511, 804	Δ1.3
入湯税	750, 450	0. 0	947, 100	0.0	196, 650	26. 2
市税合計	13, 064, 207, 303	100. 0	12, 811, 942, 692	100.0	△252, 264, 611	△1.9

歳出(目的別)の状況

E A	令和5年度		令和6年度		対前年度	
区分	決 算 額 (円)	構成比 (%)	決 算 額 (円)	構成比 (%)	増減額(R6-R5) (円)	増減率 (%)
議会費	315, 309, 909	0. 7	314, 822, 518	0. 5	△487, 391	△0. 2
総務費	5, 344, 487, 359	11. 5	13, 757, 044, 000	24. 2	8, 412, 556, 641	157. 4
民生費	18, 856, 363, 652	40. 4	19, 582, 261, 049	34. 5	725, 897, 397	3. 8
衛生費	4, 223, 828, 911	9. 0	4, 200, 357, 088	7. 4	△23, 471, 823	△0.6
労働費	59, 663, 186	0. 1	58, 636, 227	0. 1	△1, 026, 959	△1.7
農林水産業費	728, 661, 051	1. 6	685, 291, 415	1. 2	△43, 369, 636	△6.0
商工費	1, 239, 749, 147	2. 7	1, 282, 694, 590	2. 3	42, 945, 443	3. 5
土木費	4, 204, 229, 236	9. 0	5, 027, 659, 722	8. 9	823, 430, 486	19. 6
消防費	2, 014, 788, 229	4. 3	2, 153, 393, 542	3. 8	138, 605, 313	6. 9
教育費	5, 842, 854, 513	12. 5	6, 327, 796, 655	11. 1	484, 942, 142	8. 3
災害復旧費	0	0.0	0	0. 0	0	0.0
公債費	3, 809, 690, 726	8. 2	3, 382, 567, 208	6. 0	△427, 123, 518	Δ11.2
諸支出金	0	0.0		0. 0	0	0. 0
歳出合計	46, 639, 625, 919	100.0	56, 772, 524, 014	100. 0	10, 132, 898, 095	21. 7

財政指標・健全化判断比率

指標	令和5年度	令和6年度	説明
財政力指数	0. 550	0. 547	基準財政需要額に対する基準財政収入額の割合 (3か年平均)
経常収支比率	95. 1%	95. 9%	歳入の経常一般財源総額に対する歳出の経常経 費充当一般財源の比率
実質赤字比率	黒字	黒字	一般会計等を対象とした実質赤字の標準財政規 模に対する比率
連結実質赤字比率	黒字	黒字	全会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に 対する比率
実質公債費比率	4. 4%	3.8%	一般会計等が負担する元利償還金及び準元利償 還金の標準財政規模に対する比率(3か年平均)
将来負担比率	-	-	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標 準財政規模に対する比率

歳出(性質別)の状況

※決算額は千円未満を四捨五入しています

		1	※ 次	昇似は	<u> 円未満を四捨五人し</u>	(1,7)
区 分	令和5年度	Ę	令和6年度	Ę	対前年度	
○印:義務的経費 △印:投資的経費	決 算 額 (千円)	構成比 (%)	決 算 額 (千円)	構成比 (%)	増減額(R6-R5) (千円)	増減率 (%)
人件費 〇	8, 637, 637	18. 5	9, 326, 340	16. 4	688, 703	8. 0
物件費	6, 182, 228	13. 2	6, 674, 571	11. 8	492, 343	8. 0
維持補修費	156, 776	0. 3	163, 296	0. 3	6, 520	4. 2
扶助費 〇	11, 550, 493	24. 8	11, 846, 027	20. 9	295, 534	2. 6
補助費等	4, 697, 447	10. 1	4, 994, 582	8. 8	297, 135	6. 3
普通建設事業費 △	4, 246, 667	9. 1	10, 790, 401	19. 0	6, 543, 734	154. 1
災害復旧事業費 △	190	0. 0	85	0. 0	△105	△55. 3
公債費 〇	3, 809, 691	8. 2	3, 382, 567	6. 0	△427, 124	△11. 2
積立金	662, 668	1. 4	3, 264, 504	5. 7	2, 601, 836	392. 6
投資及び出資金	266, 400	0. 6	85, 325	0. 1	△181, 075	△68.0
貸付金	599, 660	1. 3	545, 571	1. 0	△54, 089	△9.0
繰出金	5, 829, 769	12. 5	5, 699, 255	10. 0	△130, 514	Δ2. 2
歳出合計	46, 639, 626	100. 0	56, 772, 524	100. 0	10, 132, 898	21. 7
義 務 的 経 費	23, 997, 821	51. 5	24, 554, 934	43. 3	557, 113	2. 3
投 資 的 経 費	4, 246, 857	9. 1	10, 790, 486	19. 0	6, 543, 629	154. 1
その他経費	18, 394, 948	39. 4	21, 427, 104	37. 7	3, 032, 156	16. 5

令和6年度 特別会計及び企業会計決算の状況

特別会計の状況

		令和 5 年度	令和 6 年度	対前年度	
区 分		決 算 額 (円)	決 第 額 (円)	増減額(R6-R5) (円)	増減率 (%)
	歳入	737, 839, 281	714, 057, 493	△23, 781, 788	△3. 2
学校給食共同調理場事業特別会計	歳出	737, 839, 281	714, 057, 493	△23, 781, 788	△3. 2
	差引	0	0	0	_
	歳入	11, 480, 343, 957	11, 069, 781, 864	△410, 562, 093	△3. 6
国民健康保険事業特別会計	歳出	11, 435, 878, 761	11, 020, 942, 997	△414, 935, 764	△3. 6
	差引	44, 465, 196	48, 838, 867	4, 373, 671	9. 8
	歳入	14, 094, 483, 028	14, 361, 287, 969	266, 804, 941	1. 9
介護保険事業特別会計	歳出	13, 845, 024, 435	14, 089, 746, 117	244, 721, 682	1. 8
	差引	249, 458, 593	271, 541, 852	22, 083, 259	8. 9
	歳入	237, 861, 146	0	△237, 861, 146	皆減
農業集落排水事業特別会計	歳出	220, 196, 430	0	△220, 196, 430	皆減
	差引	17, 664, 716	0	△17, 664, 716	皆減
	歳入	74, 072, 023	55, 878, 673	△18, 193, 350	△24. 6
新里温水プール事業特別会計	歳出	74, 072, 023	53, 467, 015	△20, 605, 008	△27. 8
	差引	0	2, 411, 658	2, 411, 658	皆増
	歳入	356, 656, 339	191, 152, 464	△165, 503, 875	△46. 4
発電事業特別会計	歳出	324, 308, 300	182, 735, 000	△141, 573, 300	△43. 7
	差引	32, 348, 039	8, 417, 464	△23, 930, 575	△74. 0
	歳入	1, 902, 382, 883	2, 029, 606, 569	127, 223, 686	6. 7
後期高齢者医療事業特別会計	歳出	1, 900, 462, 285	2, 027, 916, 961	127, 454, 676	6. 7
	差引	1, 920, 598	1, 689, 608	△230, 990	△12.0
	歳入	28, 883, 638, 657	28, 421, 765, 032	△461, 873, 625	Δ1.6
特別会計 合計	歳出	28, 537, 781, 515	28, 088, 865, 583	△448, 915, 932	Δ1.6
	差引	345, 857, 142	332, 899, 449	△12, 957, 693	△3.7

企業会計の状況

水道事業

(1) 決算 (収益的事業:消費税及び地方消費税抜 資本的事業:消費税及び地方消費税込)

区 分		令和 5 年度	令和 6 年度	対前年度	
		決 算 額 (円)	決 算 額 (円)	増減額(R6-R5) (円)	増減率 (%)
	収入	1, 999, 024, 783	2, 014, 061, 804	15, 037, 021	0. 8
収益的事業	支出	2, 015, 696, 307	2, 197, 635, 498	181, 939, 191	9. 0
	差引	△16, 671, 524	△183, 573, 694	△166, 902, 170	△1,001.1
	収入	145, 499, 423	341, 020, 641	195, 521, 218	134. 4
資本的事業	補填財源	1, 096, 986, 879	1, 011, 073, 753	△85, 913, 126	△7.8
	支出	1, 242, 486, 302	1, 352, 094, 394	109, 608, 092	8.8

下水道事業

(1) 未処分利益剰余金の処分について (消費税及び地方消費税抜)

(1) がらこが中国にからいこうこうによって、「田東北京の地方」田東北京								
	当年度未処分利益剰余金							
当年度純利益 前年度繰越 その他未処分利 利益剰余金 益剰余金変動額 計								
円	円							
355, 878, 756	0	236, 300, 941	592, 179, 697					



(2) 決算 (収益的事業:消費税及び地方消費税抜 資本的事業:消費税及び地方消費税込)

		令和 5 年度	令和 6 年度	対前年度	
区分		決 算 額 (円)	決 算 額 (円)	増減額(R6-R5) (円)	増減率 (%)
	収入	2, 935, 195, 596	3, 160, 915, 298	225, 719, 702	7. 7
収益的事業	支出	2, 638, 390, 065	2, 805, 036, 542	166, 646, 477	6. 3
	差引	296, 805, 531	355, 878, 756	59, 073, 225	19. 9
	収入	1, 273, 190, 100	1, 333, 364, 490	60, 174, 390	4. 7
	うち翌年度繰越 額に係る財源	66, 541, 700	139, 500	△66, 402, 200	△99.8
資本的事業	うち前年度繰越 額に係る財源	11, 800, 000	0	△11, 800, 000	皆減
	補填財源	790, 268, 420	776, 455, 409	△13, 813, 011	△1.7
	支出	1, 985, 116, 820	2, 109, 680, 399	124, 563, 579	6. 3

農業集落排水事業

(1) 未処分利益剰余金の処分について (消費税及び地方消費税抜)

(エ) パルーカイ・エー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー・ハー								
	当年度未処分利益剰余金							
当年度純利益 前年度繰越 その他未処分利 利益剰余金 益剰余金変動額 計								
円	円	円	円					
9, 041, 955	0	0	9, 041, 955					



剰余金処分額							
資本金減債積立金		建設改良積立金	繰越利益剰余金	計			
円	円	円	円	円			
0	9, 041, 955	0	0	9, 041, 955			

(2) 決算 (収益的事業:消費税及び地方消費税抜 資本的事業:消費税及び地方消費税込)

区分		令和 5 年度	令和 6 年度	対前年度	
		決 算 額 (円)	決 算 額 (円)	増減額(R6-R5) (円)	増減率 (%)
収益的事業	収入	0	224, 029, 060	224, 029, 060	皆増
	支出	0	214, 987, 105	214, 987, 105	皆増
	差引	0	9, 041, 955	9, 041, 955	皆増
資本的事業	収入	0	63, 799, 000	63, 799, 000	皆増
	補填財源	0	48, 334, 615	48, 334, 615	皆増
	支出	0	112, 133, 615	112, 133, 615	皆増

令和6年度 主要事業

☆ は新規事業

◇ は継続・拡大事業

※決算額は千円未満を四捨五入しています

1. 産業経済の振興(産業、観光)

決算額 担当課 決算書 ページ

商工振興課

223

100千円

☆ 女性就労支援事業

働く意欲のある女性に対して、能力に応じて多様な働き方を選択できる雇用・労働環境の充実を推進するため、NPO法人キッズバレイと連携し、就労促進に係る基礎講座、企業見学を実施

E、正乗兄子を失 (見学先:3社)

◇ 農業振興事業
24.994千円 農林振興課
229

6次産業化に向けた取組に対する補助及び担い手の減少・高齢化の進行等による労働 カ不足の解消に向けた機械化への取組により農業経営の安定と所得の向上を図るため、継続して支援を実施

◇ 黒保根支所生産物直売所事業

7.041千円 黒保根地域振興整備課 231

道の駅「くろほね・やまびこ」の利用者へのサービス向上と、安定的な運営を図るため、関連施設の改修計画に基づき、農産物加工貯蔵施設の設備更新を実施

◇ 防疫対策事業 6.489千円 農林振興課 231

環境衛生や家畜伝染病対策として消毒薬などの購入費補助や家畜伝染病の発生予防対策として予防接種費用への助成を行うなど、畜産業への支援を継続して実施

☆ 造林事業間伐・更新伐補助金

3,500千円 農林振興課 237

(森林経営管理事業)

森林環境譲与税を活用し、市内の私有林森林整備を促進するため、県補助金の対象とならない伐採や間伐などの施業、不用木や支障木等の伐倒及び搬出集積にかかる経費に対する補助を実施

(2事業体7地区の施業に対し補助)

◇ 低質材搬出利用補助金

984千円 農林振興課 237

(森林経営管理事業)

森林環境譲与税を活用し、市内の山林での施業で発生した低質材の林地残置の抑制及び河川への木材流出による災害防止、木質エネルギーの有効活用を目的とし、搬出にかかる経費に対する補助を実施

(1事業体656トンの搬出に対し補助)

◇ 林業機械修繕等支援事業補助金

1,492千円 農林

農林振興課

237

(森林経営管理事業)

森林環境譲与税を活用し、林業経営の安定を図るため、林業事業体が行う林業機械の 修繕に対する補助を実施

(4事業体7箇所の修繕に対し補助)

☆ スモールビジネスサタデー促進事業補助金

1.000千円

商工振興課

243

(商業振興事業)

桐生版スモールビジネスサタデーの更なる推進を図るため、商店連盟協同組合が主体となり商店街が一体となって実施した買物イベント「100円商店街in桐生」を支援

(参加:97店舗)

☆ 新店舗開設促進事業

9,557千円

商工振興課

243

中心商店街のにぎわい創出や創業・経済循環の拡大等を推進するため、空き物件を活用した新店舗開設を支援

(交付件数:13件)

☆ 桐生ブランド推進事業

2,392千円

商工振興課

245

既存製品のブラッシュアップ等による市を代表する優良産品の開発支援や、「繊維産地桐生」のブランド発信に繋がるPR冊子づくりを支援し、地域資源を活用したブランド化を推進

(交付件数:3件)

☆ 中小企業者伴走支援事業

2.400千円

商工振興課

245

関東経済産業局実施事業として、本市において2年間推進されてきた「伴走型支援事業」の後継事業として、同事業の専門家人材を活用した伴走型の支援事業を、桐生商工会議所と連携して実施

エ云譲州C連携して夫加 (支援企業数:9社、延べ支援回数:66回)

☆ IP群馬地方発明センター跡地活用事業

2.882千円

商工振興課

247

老朽化が著しい旧群馬地方発明センターの建物の取壊し、跡地の有効活用に向けて、 必要不可欠となる地歴調査を実施

☆ オープンファクトリー推進事業

100千円

商工振興課

247

地域ブランド化推進の一環として、多種多様なものづくり技術等が集積する桐生の魅力発信等を目的に桐生商工会議所が実施するオープンファクトリーイベントを支援

(参加:13事業者、来場者:約380人)

☆ 産学官共同研究推進事業

9.475千円

商工振興課

247

地域経済への波及効果が期待できる産学官連携を推進するため、大学や研究機関等との共同研究により、新製品・新技術を開発しようとする企業を支援

(交付件数:7件)

☆ 群馬大学生就労型人材活用推進事業

314千円

商工振興課

247

人材不足や技術継承等の課題を抱える企業を応援するとともに、有能な人材の将来的な市内就職・定着等を推進するため、群馬大学理工学部・理工学府の学生を非正規雇用として受け入れ、学生の持つ専門知識等を活用した企業活動を行う企業に対し奨励金を交付

(交付件数:3件)

◇ 観光物産協会支援事業

16.144千円

観光交流課

249

公民連携による観光まちづくりを推進するため、本市の観光と物産の振興を担う中心 団体である桐生市観光物産協会が、一般社団法人として活動していくための必要な支 援を実施

◇ まつり事業

17,676千円

観光交流課

249

本市最大のイベントである桐生八木節まつりを通じた桐生の魅力を市内外へ広く発信するため、まつりの開催に必要な経費の補助を実施するとともに、13年ぶりに鳴門市の阿波踊りを招聘

☆ リトリート環境整備事業

91.091千円

観光交流課 黒保根地域振興整備課

251

黒保根町において、観光客の長期滞在に繋がる観光拠点施設などの整備を、わたらせ 渓谷鐵道を始めとする関係機関と公民連携により実施

- ・観光案内板の整備
- 猿川温泉源の温泉水供給設備の改修及び整備
- 荒神山展望台及び山頂広場等の整備
- ・道の駅「くろほね・やまびこ」農産物加工貯蔵施設の改修
- 花見ヶ原森林公園及び利平茶屋森林公園の整備

◇ くろほね桜まつり補助

375千円 黒保根地域振興整備課 251

(黒保根支所一般経費)

桐生市・みどり市連携事業の一環として、「くろほね桜まつり」とみどり市東町の 「小夜戸・大畑花桃まつり」の実施及び桜の維持管理に対し補助金を交付

◇ 花見ヶ原森林公園管理

15,535千円 黒保根地域振興整備課 253

(花見ヶ原森林公園費黒保根支所施設管理事業)

指定管理者制度の導入により民間活力を最大限に活用し、更に魅力的な施設とすることで、利用者の増加を推進するとともに、給水施設制御盤工事を実施することにより、利用者の利便性向上と安定的な施設管理環境を整備

◇ 利平茶屋森林公園管理

9.244千円 黒保根地域振興整備課 253

(利平茶屋森林公園費黒保根支所施設管理事業)

指定管理者制度の導入により民間活力を最大限に活用し、更に魅力的な施設とすることで利用者の増加を推進

◇ 重要伝統的建造物群保存地区保存整備事業

26.241千円 日本遺産活用室

343

桐生新町重伝建地区の歴史的環境を適切に保全・継承するため、地区内の建築物の所有者が修理に要する費用の一部を補助するなど、伝統的建造物の保存修理等を実施 (支給件数:保存修理 3件)

◇ 日本遺産活用事業

1,891千円

日本遺産活用室

343

未来創生塾との協働による日本遺産講座の開催に加え、新たに「子ども観光ガイド養成講座(日本遺産編)」の開催(修了生:5名)による観光ガイドの育成を図るとともに、"日本遺産"と"織物文化"という2つの共通点がある5市による一体的な魅力発信と連携強化を目的とした「日本遺産・織物フェスタin桐生」を初開催

☆ 重伝建地区公開活用施設管理事業

9,284千円 日本遺産活用室

345

「桐生市重伝建地区公開活用施設(通称: まちなか交流館)」を令和6年7月に開館し、桐生新町の伝統的建造物の特徴や魅力を身近に伝えるとともに、重伝建地区の拠点となる施設として、来訪者が建物やまちの魅力を実感できるよう重伝建地区等の情報を発信

☆ 新里温水プール市内小中学生無料券配布

※指定管理者納入金を調整 新里地域振興整備課 441

(新里温水プール事業特別会計)

施設の集客力向上及び子供が安心して過ごせる場所を提供することを目的に、市内在住又は市内の小中学校に通う児童生徒を対象に、月1回使用できる無料券を配布(利用者数:延べ2.575人)

2 福祉・健康の増進(福祉、健康、医療)

決算額

担当課

決算書

◇ 重層的支援体制整備事業

16.921千円

福祉課

171

地域住民の複雑化・複合化した相談支援ニーズに対応した包括的な相談支援体制の整備を推進すべく、桐生市社会福祉協議会等の関係機関との連携による「多機関協働事業」及び「アウトリーチ等を通じた継続的支援事業」を実施

(多機関協働事業による支援会議:14回、アウトリーチ等を通じた継続的支援事

業:17件)

☆みやま園移転用地整備事業

134,464千円

福祉課

175

旧川内北小学校跡地を桐生みやま園移転用地として活用することに伴い、校舎等の建 物解体工事及び不動産鑑定評価業務委託等を実施

◇ 子ども医療費無料化

414,431千円

医療保険課

177

(福祉医療費助成事業)

子どもの健康保持や子育て世帯の経済的負担の軽減を図るため、18歳の子どもまでを助成対象とし、県の補助事業を活用し、医療費を助成

(令和7年3月末対象者数:10,035人)

◇ 子ども発達支援事業

878千円

子育て相談課

187

発達に課題のある児童が本人らしく日常・社会生活を営むことができるよう、発達障害者支援法に基づき、発達障害の早期発見・支援及びライフステージに応じた専門職による継続的支援を行うとともに、発達に課題のある児童の親が、同じ子育て経験のある親に相談し不安軽減につなげることのできる子育てメンター事業を実施

◇ 特定教育・保育施設整備補助事業

378,409千円

子育て支援課

193

子どもが安心して過ごせる環境を整備するため、老朽化が進む私立保育園及び認定こども園の施設整備に対して計画的な支援を実施

☆ 放課後児童クラブ入退室管理システム業務委託料

8,472千円

子育て支援課

195

201

(放課後児童クラブ運営事業)

利用児童の安全性や保護者の利便性の向上、支援員の事務負担の軽減を図るため、全ての放課後児童クラブへ入退室管理システムを導入し、児童の利用状況を保護者に通知することや、保護者とクラブが連絡するための手段として整備

☆ 黒保根支所水沼診療所事業

3.800千円 黒保根市民生活課 199

今後も長期にわたり、黒保根地域の医療提供体制の維持が出来るよう診療所運営に係る経費に対しての補助金を交付

◇ 高齢者インフルエンザ予防接種助成

86,629千円 地域医療感染症対策室

(成人予防接種事業)

インフルエンザの発病・重症化予防などを目的として、高齢者が接種しやすい環境の整備を図るため、自己負担額を1,500円から1,000円に引き下げて実施 (接種者数:20,577人)

◇ 帯状疱疹予防接種助成

15.190千円 地域医療感染症対策室 201

(成人予防接種事業)

成人のほとんどに発症のリスクがあり、高齢者の重症化リスクが高いと言われている 帯状疱疹を予防するため、50歳以上の人を対象として予防接種費用の一部を助成

(接種回数:1.579回)

◇ インフルエンザ予防接種助成

1.014千円 子育て相談課 201

(母子予防接種事業)

受験や就職などを控えた年代のインフルエンザの発症や重症化を予防するため、中学 3年生及び高校3年生相当を対象として予防接種費用の一部を助成

(接種人数:507人)

◇ 男性HPVワクチン接種助成

772千円 子育て相談課

201

(母子予防接種事業)

ヒトパピローマウイルス(HPV)が原因で男性でもかかる中咽頭がん、肛門がんな どの予防や男女間での感染を防ぐため、小学6年生から高校1年生相当の男性を対象

として、子宮頸がんワクチン接種費用の全額を助成

(接種人数:46人)

◇ きりゅう健康ポイント事業『100点チャレンジ』

331千円

健康長寿課

203

(健康づくり事業)

健診を受け、自身で設定した健康目標に向かって取り組む市民を後押しするインセンティブ事業として、チャレンジ達成者の特典に「桐ペイ」を活用

(チャレンジ達成者数:663人、桐ペイ贈呈者数:662人)

◇ 医療用ウィッグ等購入助成

790千円 健康長寿課 203

(がん検診事業)

がん治療を受けている方の心理的及び経済的な負担を軽減し、療養生活の質の向上や 治療と社会生活の両立を支援するため、医療用ウィッグ等の購入費を助成

(助成件数:37件)

◇ 不妊・不育症治療費助成事業

4.868千円

子育て相談課

205

不妊・不育症治療による経済的・精神的負担の軽減のため治療費(治療費の1/2、不 妊:10万円、不育:20万円を上限)及び遠方の医療機関を受診した場合に交通費

(県外:1万円、県外の隣接:2千円)を助成

◇ 産後ケア利用料減免

2.614千円 子育て相談課 205

(母子保健支援事業)

産後の母親の精神的・肉体的不安を軽減するため、心身のケアや育児のサポートを行 う産後ケアの自己負担額を2割から1割に減免し実施

☆ 低所得妊婦初回産科受診料助成

22千円 子育て相談課

207

(母子保健支援事業)

低所得の妊婦の経済的負担の軽減を図り、適切な医療受診に繋げるため、初回産科受 診料を助成

◇ 厚生病院負担金

842,630千円 地域医療感染症対策室 211

(病院運営事業、病院事業債元利償還事業、医療機器等整備事業)

高度医療や救急医療等の不採算部門を担う地域中核病院としての機能を維持するため 支援を実施

◇ 厚生病院医師確保対策事業

52.768千円 地域医療感染症対策室 213

医療クラーク確保、住居・通勤環境手当による医師の負担軽減などに加え、研究・研修に係る費用の支援

[歳入額]

◇ 介護保険料の見直し

2,687,075千円 健康長寿課 409

(介護保険事業特別会計)

第9期桐生市高齢者保健福祉計画により、本市の介護保険事業の財源となる介護保険料について、第一号被保険者の負担を軽減するため、基準額(月額)を6,600円(R3年度からR5年度)から6,500円(R6年度からR8年度)に減額

3. 教育・文化の向上(教育、生涯学習、芸術・文化、スポーツ)

決算額

担当課

教育環境課

決算書

◇ 学校適正規模等検討事業

228千円

297

より良い教育環境の構築と質の高い学校教育を実現するため、桐生市立小中学校適正 規模・適正配置基本方針に基づき、9つの中学校区に設置した小学校・中学校合同の 検討委員会において、各3回会議を開催

◇ 外国語教育指導事業

97.399千円

学校教育課人材育成課

299

群馬大学の留学生を幼稚園・小・中・義務教育学校・商業高校に派遣して国際理解教育等の充実を図るほか、ALTや外部講師を効果的に活用した小・中・義務教育学校の英語授業と公立幼稚園での遊びの中で外国語にふれる活動を推進

◇ サイエンスドクター事業

4.968壬円

学校教育課

299

群馬大学理工学部の大学院生等を幼稚園・小・中・義務教育学校へ派遣し、プログラミング教育の強化を図るとともに、児童・生徒への理科の自由研究に関する指導・助言や教師への理科授業の支援を実施

◇ スクールロイヤー制度

1.300千円

教育環境課

299

(教育環境一般経費)

幼稚園・学校で発生した様々な問題に対して、スクールロイヤーとの電話相談や面接等を通して、法的観点からの助言を受けるとともに、法的側面からの教職員研修を実施

◇ 黒保根町西町インターナショナルスクール交流事業

835千円 黒保根市民生活課 301

国際理解教育の推進を図るため、黒保根学園と姉妹校提携している西町インターナショナルスクールと、黒保根での農業体験(田植え・稲刈り)や西町での授業体験会・スポーツデイ参加などの交流事業を実施

◇ 黒保根町国際理解推進事業

6,363千円 黒保根市民生活課 301

国際理解教育の推進を図るため、専任の外国人英会話講師を配置し、黒保根保育園での英語に触れあえる保育活動や黒保根学園での英会話教室など、幼児から学齢期まで一貫した英語に親しむ活動を行うとともに、キャリア教育の実践によりコミュニケーション能力の向上を推進

「軽減額〕

◇ 小・中・義務教育学校の第3子以降の給食費無償化

35,192千円

教育総務課

303

小・中学校及び義務教育学校における第3子以降の児童・生徒の給食費を無償化とすることで、子育て世帯の負担を軽減

(対象人数:小学校575人、中学校181人、義務教育学校10人、合計766人)

◇ (仮称)総合教育センター整備事業

926.548千円

教育総務課

303

教育委員会事務局、教育研究所、文化財保護課埋蔵文化財係等を統合した教育センターへの改修工事が令和6年12月11日に竣工し、令和7年1月6日に供用開始

☆ スポットクーラー設置事業

17,391千円

教育総務課

307

近年の真夏日や猛暑日の増加に伴い、熱中症による健康被害が懸念される中、児童の 生命や健康を守るために市立小学校の体育館にスポットクーラーを設置

☆ 幼稚園施設改修事業

174,573千円

教育総務課

319

令和7年度に開設する広沢認定こども園の整備に向けた改修工事を実施するととも に、令和4年度で廃園となった旧東幼稚園の解体工事を実施

◇ 放課後子供教室事業

2.004千円

牛涯学習課

323

学校の空き教室等を利用して、各地域の特色や人材を生かした体験・交流活動、学習 支援等を行う「放課後子供教室」を実施

◇ 未来創生塾支援事業

3.688千円

生涯学習課

323

群馬大学理工学部と地元企業、市民団体などと連携して子どもの夢と感性を育むこと を目的とした特別教育プログラム「未来創生塾」の支援を継続するとともに、未来創生プログラムをより幅広い子どもに対して実施

◇ 新里町サクラソウ自生地保存事業

3.557千円

新里市民牛活課 323

県指定天然記念物になっているサクラソウ自生地において、植物種の保護、盗掘、野 生動物の食害対策等の保存管理を行うとともに、豪雨の際、自生地の土砂が水路に流 出することを防ぐための改修工事を実施

☆ アートフェスティバル準備経費補助金

1.650千円 スポーツ・文化振興課 323

(文化振興事業)

令和8年度に実施予定の桐生市内の文化資源を活用したアートフェスティバル開催に 向け、東京藝術大学が実施するリサーチ・啓蒙・コミュニティの醸成に係る活動に対 して、補助金を交付

◇ 子どもがつくるまちミニきりゅう負担金

1.500千円

青少年課

325

(青少年教育事業)

小学生を対象とした職業体験イベント「子どもがつくるまち ミニきりゅう2024」 をミニきりゅう実行委員会と共催で実施

(参加者数:延べ1,400人 うち児童数:1,107人)

☆ 青年の家改修事業

14.245千円

青少年課

337

青年の家(本館・体育館)の耐震性能を把握するため耐震診断を実施

◇ 部活動の地域移行

792千円

教育環境課

351

(学校体育事業)

生徒にとって魅力あるスポーツに取り組むことのできる持続可能な環境の確保と教職 員の負担軽減につながる取組の推進を目指し、外部団体と連携したモデル事業(陸上 競技・バスケットボール)や、部活動指導員・外部指導者の配置等の取組を実施

◇ 球都桐生プロジェクト推進事業

85,583千円 スポーツ・文化振興課 353

野球をテーマにした取組で地域活性化を図るため、球都桐生ウィーク期間中における各種イベントの開催や、野球ラボ整備・利用助成、SNSを活用した市内チーム・選手紹介、大会日程・試合結果の発信等を公民連携で実施

◇ スポーツ施設整備

180,448千円 スポーツ・文化振興課 353

(施設管理事業)

各スポーツ施設を有効に活用し、誰もが利用しやすい施設となるような取組として、相生庭球コートの改修を実施するとともに、第83回国民スポーツ大会へ向け、運動公園内の道路補修工事を実施

◇ 新里町スポーツ施設整備

55,367千円 新里市民生活課 353

(新里町施設管理事業)

各スポーツ施設を安全安心に利用できるための継続的な維持管理を行うとともに、新 里社会体育施設プール(新里中学校プール)の改修工事及び新里社会体育館の屋根改 修に向けた構造計算設計業務委託を実施

4 生活環境の向上(環境、安全・安心)

決算額

担当課

決算書 ページ

◇ 特殊詐欺対策電話機等購入補助

250千円

地域づくり課

115

(防犯対策事業)

特殊詐欺被害防止のため、防犯機能付き電話機や録音機の購入補助を継続して実施

(補助件数:51世帯)

◇ 防犯灯事業

23,468千円

地域づくり課

139

自治組織の経済的負担軽減のため、防犯灯電気料金の1/3を補助金として自治組織に交付していたものを、令和6年度から全額市が負担するとともに、灯具の維持管理も市で対応

◇ 環境都市推進事業

5,565千円

SDGs推進課

161

環境先進都市の実現に向け、環境都市推進補助を継続するとともに、価値観の転換や行動変容につなげる「ゆっくりズムのまち桐生」を啓発

◇ 交通指導員事業

9.731千円

地域づくり課

163

交通指導員の処遇改善を目的として、交通指導員の報償費を1人あたり年額7,500円 増額

◇ ごみ減量・再生資源化事業

4.496千円

SDGs推進課 清掃センター

165

再生資源集団回収の奨励金単価を1キログラム当たり6円から8円に引き上げ、制度の活用を促進することで、ごみ減量に向けた意識啓発を推進

☆ 災害対応ドローン導入

1,782千円

消防本部

287

(消防事業)

災害発生時の情報収集体制強化のため、災害対応ドローン1機を導入

◇ 消防車両更新事業

59,486千円

消防本部

289

消防体制の充実・強化のため、資機材搬送車1台(桐生消防署)、高規格救急自動車 1台(桐生消防署)を整備

☆ 高機能消防指令センター・消防救急デジタル無線更新事業

880千円

消防本部

289

令和7年度の高機能消防指令センター等の更新に向け、専門的な知見を有するコンサルタントに委託し、調査及び設計業務を実施

☆ 消防団員出動報酬

408千円

消防本部

289

(非常備消防費一般経費)

消防団員の処遇改善を目的として、水火災又は地震等の災害に出動した消防団員に対して、出動報酬を新設し該当者に支給

(支給人数:延べ128人)

5 都市基盤の整備(都市基盤)

決算書 決算額 扫当課

◇ 移住定住推進事業

43.432千円

企画課

131

「桐生市移住支援フロント むすびすむ桐生」による相談対応や情報発信、つながり を創出する取組を推進するとともに、東京圏からの移住を促進するため、桐生市移住 支援補助金を交付

(相談件数:583件、交付件数:12件(28人))

☆ 次世代モビリティ実証

2.522千円 交通ビジョン推進室 131

(交通ビジョン推進事業)

MAYUを用いた既存の公共交通の補完や移動に関する社会問題の解決等を図るた め、実証運行として「地域内交通運行事業」(2地域/各30日間)及び「活用方法検 証事業」(10日間)を実施

(利用者数:計816人)

◇ 地域活動推進事業

32,769千円

両支所市民生活課 黒保根地域振興整備課

131 • 133

(地域活動推進事業、新甲支所地域活動推進事業、黒保根支所地域活動推進事業)

桐生地区・新里地区・黒保根地区それぞれの地域において、地域外の人材を招致し て、新しい感覚や感性を取り入れた地域の活性化を促進するとともに、その定住・定 着を図るため、地域おこし協力隊を活用した事業を実施

◇ おりひめバス購入

23.171千円 交通ビジョン推進室 163

(バス交通対策事業)

おりひめバスについて、安全で安定した運行を目的に老朽化した車両1台を更新

◇ 道路橋梁補修事業

265

(道路橋梁補修事業、新里支所道路橋梁補修事業、黒保根支所道路橋梁補修事業)

生活道路として、市内各所の市道や橋梁など自動車や歩行者の安全・安小を守るとと もに、交通事情の改善、凸凹路線の解消など安心して通行できる補修事業を実施

◇ 道路橋梁新設改良事業

190,046千円

新里地域振興整備課

265

(道路橋梁新設改良事業、新里支所道路橋梁新設改良事業)

災害に強い安全な生活道路を構築するとともに、交通事情の改善を図るため、道路の 新設改良丁事を実施

◇ 桐牛大橋長寿命化事業

175,505千円

土木課

265

第1次緊急輸送道路に指定されている桐生大橋の長寿命化を図るため、塗装工事を継 続して実施

◇ 舗装長寿命化事業

153,087千円 土木課 新里地域振興整備課

(舗装長寿命化事業、新里支所舗装長寿命化事業)

桐生市が管理する市道において、重要度が高い路線の道路舗装修繕を適正かつ効率的に行い、安全で安心な車両の通行を確保

◇ 赤岩線整備事業

93.263千円

土木課 都市計画課

265 • 269

265

(赤岩線周辺整備事業、赤岩線整備事業)

歩行者の安全や円滑な交通を確保するため、県事業と連携して進めている堤町三丁目から宮前町一丁目交差点までの都市計画道路及び周辺市道の拡幅整備を実施

◇ 武井西周辺道路整備事業

16.142千円 新里地域振興整備課 265

通勤者の利便性向上や地域住民の安全確保に向け、桐生武井西工業団地周辺の道路 整備を推進

◇ カピバラ舎新築

54,043千円 公園緑地課

275

(桐生が岡動物園事業)

「未来へはばたけ 山田製作所桐生が岡動物園」が令和5年度に迎えた開園70周年を記念して計画した、飼育数の増加に対応でき、さらには冬季の展示が可能で来園者から見やすいカピバラ舎の整備を実施

◇ 動物診療所改築

55.754千円

公園緑地課

275

(桐牛が岡動物園事業)

老朽化した動物診療所について、動物の健康維持及び動物福祉に配慮した診察、治療、入院、解剖等ができる施設とするための整備を実施

☆ 水道山公園改修

32,382千円

公園緑地課

277

(都市公園施設長寿命化事業)

公園施設の長寿命化計画に基づき、重点的かつ効率的な改修等を行い、安全で快適な施設利用を進めるため、利用実態やニーズ等を考慮しながら「水道山公園のトイレや受水槽」などの改修工事を実施

◇ 市営住宅施設改修事業

977.654千円

建築住宅課

281

住民が安全で安心して暮らすことができるよう、東三丁目団地耐震及び各所改修工事、間ノ島団地A1号棟屋上防水改修工事等を実施

◇ きりゅう暮らし応援事業

◇ 住宅取得応援助成金

137.899千円

建築住宅課

283

市外からの転入を促進するとともに市外への転出を抑制し定住促進を図るため、住宅の建築又は購入費用の一部を補助

(支給件数:220件)

◇ 住宅リフォーム助成金

39.843千円

建築住宅課

283

定住促進を視野に入れ、安心して住み続けられるよう住環境の改善を目的としたリ フォーム費用の一部を補助

(支給件数:206件)

◇ 空き家利活用助成金

2,150千円

空き家対策室

283

空き家の利活用と桐生暮らしを推進し、移住・定住を図るため、空き家のリフォーム

費用の一部を補助 (支給件数:3件)

◇ 空き家除却助成金

21,389千円

空き家対策室

283

除却跡地の利用と地域活性化のため、周囲に危険を及ぼすおそれのある空き家や長期

間使用していない空き家の除却費用の一部を補助

(支給件数:30件)

◇ 配水管布設事業

619,840千円

水道工務課

水道決算書

(水道事業会計)

桐生市水道事業経営戦略に基づき老朽管の布設替を実施し、漏水対策を図るとともに、耐震化やダウンサイジングを行い管網を整備 (配水管布設工事延長:6,306m)

◇ 下水道施設改築更新

408,815千円 **ト**水追課 境野水処理センター

下水道決算書

(下水道事業会計)

桐生市下水道事業ストックマネジメント全体計画等に基づき、施設の改築更新を継続 して実施

6 計画推進のために(協働、行政運営)

決算書 決算額 扫当課

☆ 市議会タブレット端末等の導入

5.927千円

議事課

107

(議会改革推進事業)

議会のICT化の一環として、令和7年1月よりタブレット端末及び文書共有・会議シ ステム(スマートディスカッション)を導入

☆ 人事評価システム導入委託

5.927千円

人材育成課

111

(人事管理費一般経費)

職員のモチベーションの向上を図るため、能力や成果などに応じた評価を行えるよ う、令和7年度からの運用開始に向け、新たに人事評価システムを導入

◇ シティブランディング事業

3.067千円

魅力発信課

119

本市の魅力や評価を高めるとともに、市民等の地域への関心喚起や郷土愛の醸成を図 るため、学生や事業者、市民団体など民間主導でのシティブランディングに資する取 組の促進及び支援を実施

◇ 庁舎整備事業

5,204,134千円

総務課

125

新本庁舎建設工事が令和6年11月29日に竣工し、令和7年1月6日から供用開始。 また、庁舎移転計画等に基づき、旧本庁舎から新本庁舎、教育センター、旧昭和小学 校(水道局)へ移転を実施

◇ 旧昭和小学校改修事業

184,342千円

総務課

125

旧昭和小学校の改修工事が令和6年11月8日に竣工し、令和7年1月6日から水道 局の庁舎として供用開始

☆ 黒保根支所庁舎等整備事業

49.948千円 黒保根市民生活課 127

行政サービスの拠点となる庁舎の機能を適正な状態に維持・保全し、来庁者及び職員 が快適かつ安全に利用でき、安定した市民サービスを提供できる環境づくりを図るた め、黒保根支所庁舎内の各種設備等の更新工事を実施

◇ ふるさと納税促進事業

49,834千円

企画課

131

本市の魅力を全国に発信するとともに、寄附額の更なる増額を図るため、ふるさと納税ポータルサイトを新たに4サイト拡大するとともに、魅力ある返礼品の開拓を実施(ふるさと納税寄附件数:8,727件、寄附金額:158,822千円)

☆ SDGs推進事業

760千円 SDGs推進課

131

SDGsへの理解や浸透を図るため、イベントの開催や小中学生を対象とした人材育 成(受講者数:7校410名)を実施するとともに、あらゆる主体が連携しながらSDGsを推進できる体制の確立を目指し、SDGsを積極的に推進しようとする民間事 業者等の登録制度(登録件数:1件)を創設

◇ D X 推進事業
7.461 千円 DX推進室 135

デジタル化の恩恵を広く市民が享受できるよう、デジタルデバイド対策としてスマホ教室を開催するとともに、郵便局等でのマイナンバーカード申請支援を実施。また、DX推進の可能性の追求として、生成AIのシステムを導入し、令和6年9月から全庁的に利用を開始

◇ 電子地域通貨事業

134,105千円 DX推進室

137

桐ペイが身近なキャッシュレスサービスとして、さらに普及・定着することを目指し、通常チャージの月上限額を10万円とする引き上げを実施。また、桐生版スモールビジネスサタデーとコラボしたイベントポイントを実施 (通常チャージ総額:70,099千円、イベントポイント発行:8,000千円)

☆ デジタルクリエイティブ人材育成事業

22.348千円 DX推進室 137

令和6年6月に未来の桐生を担うデジタル技術と、クリエイティブな意識を併せ持つ 創造性豊かな人材を育成することを目指し、群馬県が設置したtsukurun-GUNMA CREATIVEFACTORY-の県内初のサテライト施設を開設

(利用者数:2,027人)

☆ 書かない窓口整備事業

14.697千円 DX推進室 137

職員が聞き取りによって申請書を作成したり、マイナンバーカードや運転免許証等から情報を読み取って申請書へ自動出力する書かない窓口システムを新本庁舎の供用開始に合わせて導入し、住所異動の手続きや証明書発行など6課55手続きで運用を開始

◇ 市史編さん事業

19.568千円 市史編さん室 141

「『新編 桐生市史』編さん基本計画」に則り、市内外に所蔵される史資料調査や、 自然・民俗のフィールド調査を進めるとともに、いち早くその成果を市民に向けて発 信するため「桐生市史編さん講演会」の実施や『桐生市史研究』第2号を400部刊行

☆ おくやみコーナー設置

3.881千円 市民課 153

(戸籍住民基本台帳管理事業)

死亡届後に御遺族が行う手続きの負担軽減を図るため、必要な手続きの抽出や案内、 各申請書の作成を支援する「おくやみコーナー」を設置

(利用件数:357件)

桐ペイ活用事業

決算額

担当課

◇ 議会モニター謝礼

18千円

議事課

107

(議会改革推進事業)

市民からの意見を市議会の運営等に反映させることを目的として活動していただいた 議会モニターへの、謝礼として「桐ペイ」を活用 (議会モニター10人のうち贈呈者9人、辞退者1人)

◇ 移住検討応援金(お試し暮らし事業奨励金)

28千円

介画課

131

(移住定住推進事業)

移住を目的に住居や仕事を探すなどの活動を行う方の宿泊費の助成として、「桐ペ イ」を活用

(利用泊数:14泊)

◇ 定住促進交付金

200千円 黒保根地域振興整備課

133

(黒保根支所過疎対策事業)

桐生市黒保根地域定住促進奨励金交付要綱に基づき、定住促進を支援するため、結 婚・出産の奨励金の交付に「桐ペイ」を活用 (出産祝金2件のうち、第1子1件、第3子以降1件)

◇ 職員提案入賞者記念品

17千円

人材育成課

133

(職員提案事業)

優れた職員提案をした職員への褒賞記念品として、「桐ペイ」を活用 (実績:5件)

☆ tsukurun KIRYU企画コンペ記念品

10千円

DX推進室

133

(デジタルクリエイティブ人材育成事業)

tsukurun KIRYUの育成活動を更に向上させることを目的として、群馬大学理工学 部との連携イベントtsukurun KIRYUイベント企画コンペティション「企画コンペ 2025」を実施し、副賞として「桐ペイ」を活用

◇ 電子地域通貨事業[再掲]

134,105千円

DX推進室

137

桐ペイが身近なキャッシュレスサービスとして、さらに普及・定着することを目指 し、通常チャージの月上限額を10万円とする引き上げを実施。また、桐生版スモー ルビジネスサタデーとコラボしたイベントポイントを実施 (通常チャージ総額:70,099千円、イベントポイント発行:8,000千円)

◇ 男女共同参画作品入賞者記念品

17千円 地域づくり課

139

(男女共同参画推進事業)

市内小・中学生対象の男女共同参画フォトコンテストの入賞者へ記念品として「桐ペ イ」を活用

(最優秀賞 2件、優秀賞3件、奨励賞5件)

☆ 全国家計構造調査謝礼

131千円

総務課

157

(統計調查事業)

全国家計構造調査にご協力いただいた記入者への謝礼として「桐ペイ」を活用

◇ 環境ポスター展入賞者記念品

14千円 SDGs推進課 161

(環境保全活動推進事業)

子どもたちの環境に対する意識の高揚を図ることを目的として、環境をテーマとした ポスターを公募し、最優秀賞及び優秀賞受賞者記念品として「桐ペイ」を活用

◇ ゆっくりズムのまち桐生アイデアコンテスト入賞者記念品

8千円 SDGs推進課

161

(環境都市推進事業)

ゆっくりズムのまち桐生の普及啓発のため、市民や事業者の方が日々実践している取 り組みやアイデアを公募し、入賞者記念品として「桐ペイ」を活用

◇ 環境都市推進補助金

3.295千円 SDGs推進課

161

(環境都市推進事業)

環境先進都市の実現に向け、新エネルギー・省エネルギー設備等の導入促進を図るこ とを目的に、電動アシスト自転車購入補助及び蓄電池設備導入補助として「桐ペイ」

◇ 環境美化推進報奨金

17千円 SDGs推進課 165

(ごみ減量・再生資源化事業)

子どもたちの環境美化に対する豊かな心を育むことを目的に、環境美化活動を行う団 体に対する報奨として「桐ペイ」を活用

◇ きりゅう健康ポイント事業『100点チャレンジ』[再掲]

331千円 健康長寿課 203

(健康づくり事業)

健診を受け、自身で設定した健康目標に向かって取り組む市民を後押しするインセン ティブ事業として、チャレンジ達成者の特典に「桐ペイ」を活用 (チャレンジ達成者:663人 桐ペイ贈呈者:662人)

◇ すくすくキノピー応援給付金

31,050千円 子育て相談課

207

(出産・子育て応援事業)

安心して出産・子育てができるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して相談に応 じ、必要な支援につなげる取組を推進する中で、妊娠や出産の届出の後、面談を受け た妊婦・子育て世帯等に対し「桐ペイ」を活用した経済的支援を実施

◇ 八木節キャンペーンスタッフ退任記念品

20千円 観光交流課

249

(一般観光事業)

令和5年度(第32期)桐生八木節キャンペーンスタッフ10人に対し、退任時の記 念品として「桐ペイ」を活用

◇ フォトコンテスト入賞者記念品

15千円 観光交流課

249

(観光推進事業)

市内のおすすめスポットや特産品など、市の魅力が伝わる写真を募集するインスタグラムフォトコンテストを開催し、入賞者の記念品として「桐ペイ」を活用 (最優秀賞1人、優秀賞5人)

◇ 緑化功労団体表彰記念品

3千円 公園緑地課 277

(緑化推進事業)

地域緑化の推進に長年貢献した受賞団体の記念品に「桐ペイ」を活用

◇ 二十歳を祝う会記念品

376千円 青少年課 327

(二十歳を祝う事業)

大人になったことを自覚し、自ら生き抜こうとする青年(二十歳になる者)を祝い励ますために「二十歳を祝う会」における記念品として「桐ペイ」を活用

◇ 「少年の主張」桐生市成績優秀発表者謝礼

4千円 青少年課 327

(青少年対策事業)

「明るい家庭・地域づくり運動」推進市民大会における「少年の主張」桐生市成績優秀発表者への謝礼として「桐ペイ」を活用

◇ 明るい家庭・地域づくり運動推進標語等入賞者記念品

8千円 青少年課 327

(青少年対策事業)

「明るい家庭・地域づくり運動」推進のため募集した標語及びイメージ写真の入賞者への記念品として「桐ペイ」を活用

☆ 高齢者ボランティアポイント事業報奨金

10千円 健康長寿課 431

(介護保険事業特別会計・地域介護予防活動支援事業)

高齢者が介護予防教室等で行う自発的なサポーター活動に対して、個々の活動実績に 応じて現金または「桐ペイ」に変換可能なボランティアポイントを付与することで、 高齢者の社会参加、介護予防、地域貢献を推奨

物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金活用事業

決算額

担当課

決算書

☆ 防犯対策事業

1,482千円

地域づくり課

115

犯罪被害を未然に防ぐため、家庭用防犯カメラを市内の販売店で購入した世帯に購入

補助を実施

(補助件数:159世帯)

☆ 桐ペイプレミアムポイント事業

910,329千円

DX推進室

137

エネルギー・食料品価格等の物価高騰に影響を受けている生活者への支援や、消費喚起による地域経済の好循環等を目的として、プレミアムポイント付与率が20%となるキャンペーンを実施

(チャージ総額:8億円)

☆ エアコン購入支援事業

30.068千円

健康長寿課

171

物価高騰の影響を受けた生活者の、エアコンの買い控えが懸念されるため、消費の下

支えとして購入費の一部補助を実施

(支給件数:1,001人、交付合計金額:29,990千円)

☆ 低所得世帯支援給付金給付事業(令和6年度非課税世帯分)

110,552千円

総務課

179

低所得者支援の一環として、令和6年度に新たに住民税が非課税となった世帯へ、1

世帯当たり10万円の給付金を支給

(支給件数:1,080世帯)

☆ 低所得世帯支援給付金給付事業(令和5年度均等割のみ世帯分)

27,172千円

総務課

179

令和5年度に新たに住民税が均等割のみ課税となった世帯へ、1世帯当たり10万円

の給付金を支給(R6繰越分) (支給件数:266世帯)

☆ 低所得世帯支援給付金給付事業(令和6年度均等割のみ世帯分)

63,076千円

総務課

179

低所得者支援の一環として、令和6年度に新たに住民税が均等割のみ課税となった世帯へ、1世帯当たり10万円の給付金を支給

(支給件数:611世帯)

☆ 低所得世帯支援給付金給付事業(令和5年度子育て世帯加算分)

8.163千円

子育て支援課

179

物価高により厳しい状況にある生活者を支援するため、令和5年度住民税非課税世帯給付金や住民税均等割のみ課税給付金の対象となる世帯のうち、18歳以下の児童をもつ子育て世帯への加算として、児童1人につき5万円を給付

(支給件数:163件)

☆ 低所得世帯支援給付金給付事業(令和6年度子育て世帯加算分)

14,870千円

子育て支援課

181

物価高により厳しい状況にある生活者を支援するため、令和6年度に新たに住民税非課税世帯や住民税均等割のみ課税となり、給付金の対象となる世帯のうち、18歳以下の児童をもつ子育て世帯への加算として、児童1人につき5万円を給付

(支給件数:263件)

☆ 低所得世帯支援給付金給付事業(定額減税調整分)

749,132千円

税務課

181

物価高により厳しい状況にある生活者を支援するため、定額減税可能額が減税前の税額を上回ると見込まれる所得税又は住民税の納税義務者に対し、上回ると見込まれる額を給付

(支給件数:18,193人)

☆ 非課税世帯給付金給付事業(令和6年度分)

423,132千円

福祉課

181

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯を支援するため、令和6年度住民税非課税世帯 に対し、1世帯当たり3万円を給付

(支給件数:13,812世帯)

☆ 非課税世帯給付金給付事業(令和6年度子ども加算分)

20,132千円 子育て支援課

181

物価高騰の負担感が大きい低所得世帯を支援するため、令和6年度住民税非課税世帯給付金の対象となる世帯のうち18歳以下の児童をもつ子育て世帯へ、加算として児童1人につき2万円を給付

(支給件数:1,001件)